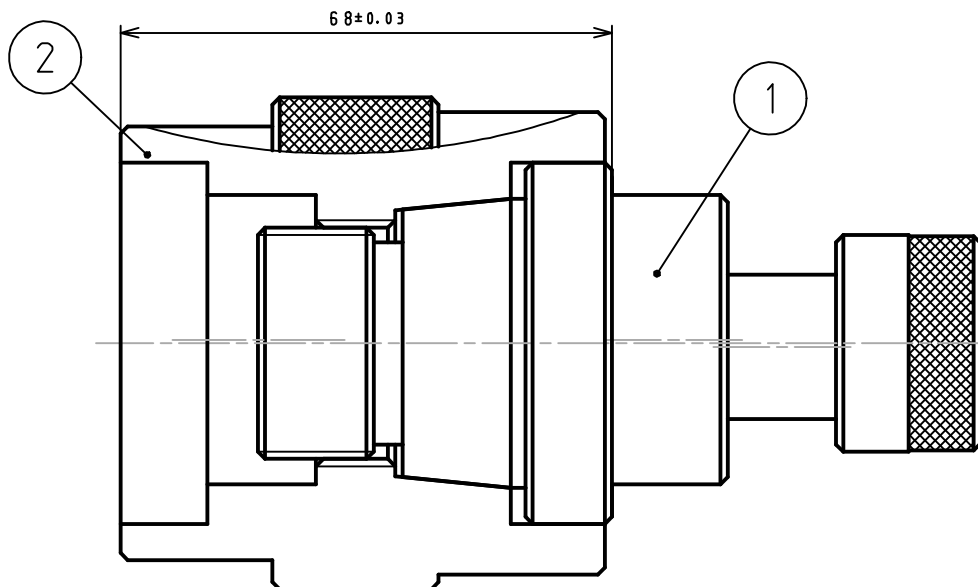


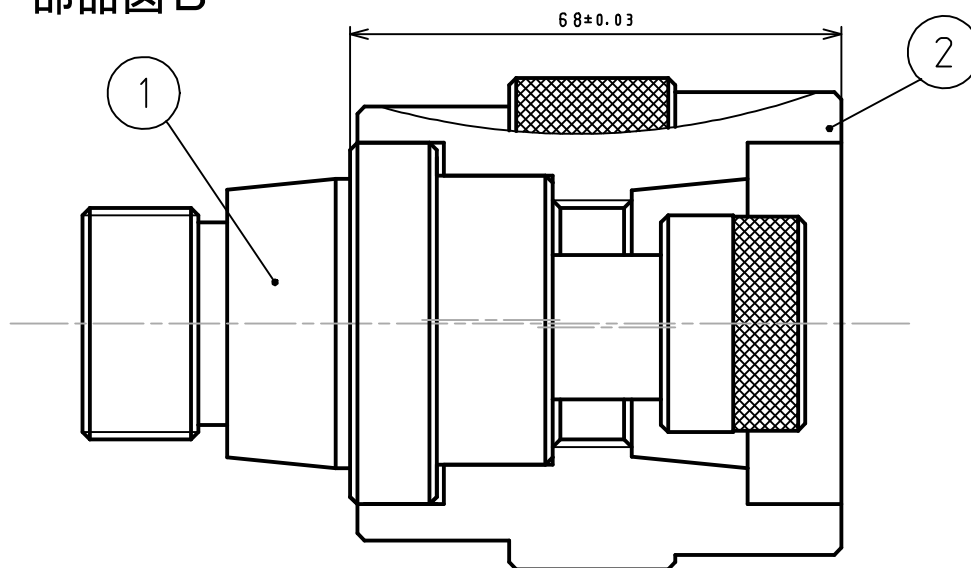
第16回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図（組立図）

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

部品図 A



部品図 B



課題仕様

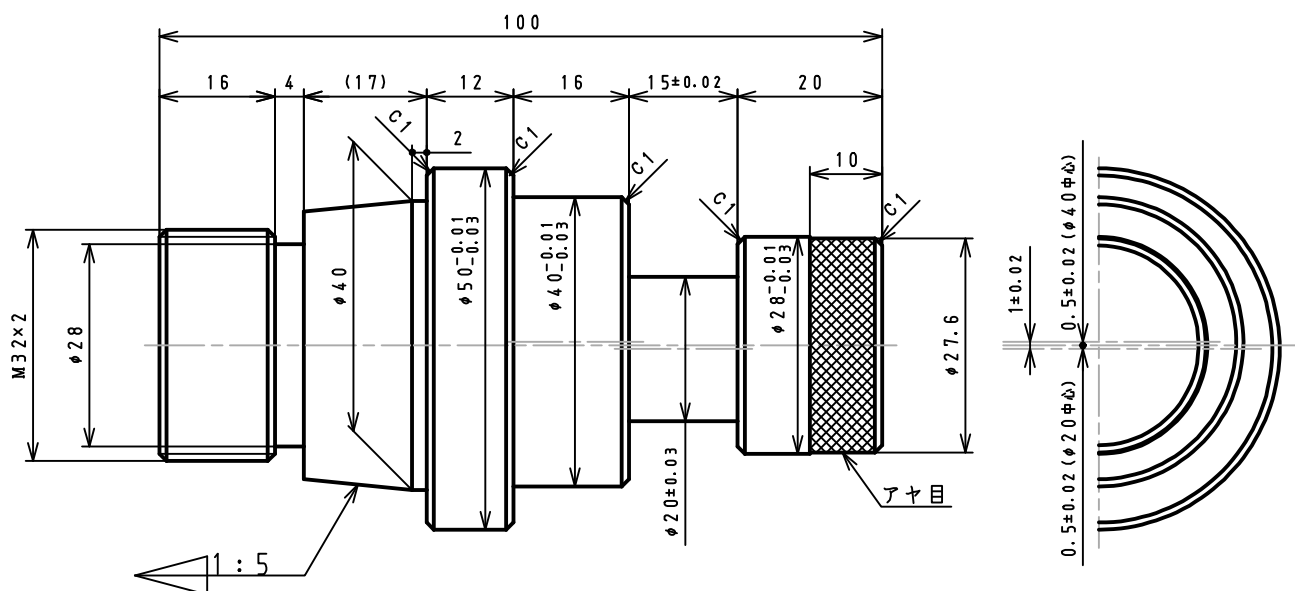
- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~C0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差 JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両軸には、センター穴が残ったままの状態でもよい
- (4) すみ部には R0.5 以内の R がついていてもよい
- (5) テーパーは部品①と②を組み合わせて、あたりを出すこと
- (6) ねじの切り始めと終わりは 30° または 45° の面取りをすること

公 表

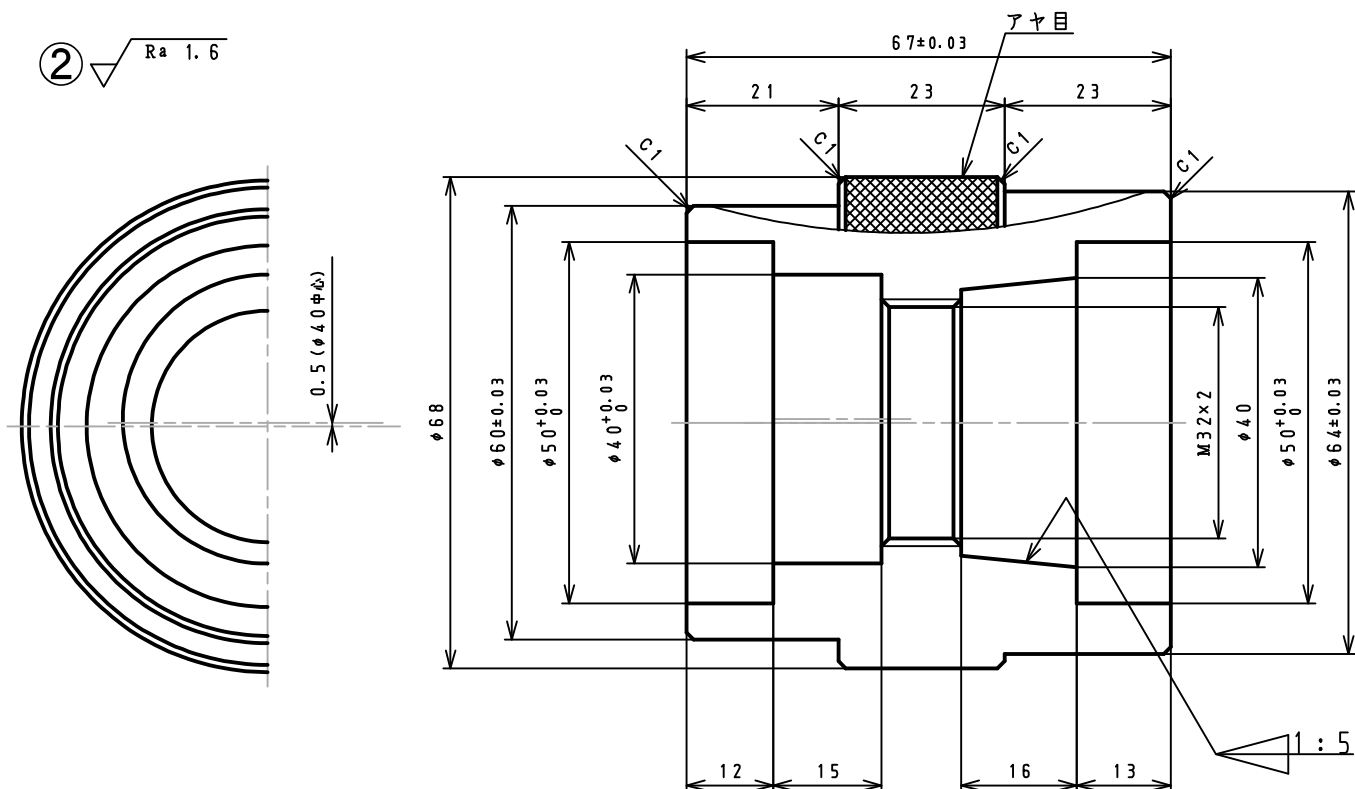
第16回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図（部品図）

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

① $\sqrt{Ra\ 1.6}$



② $\sqrt{Ra\ 1.6}$



指示なき公差は、

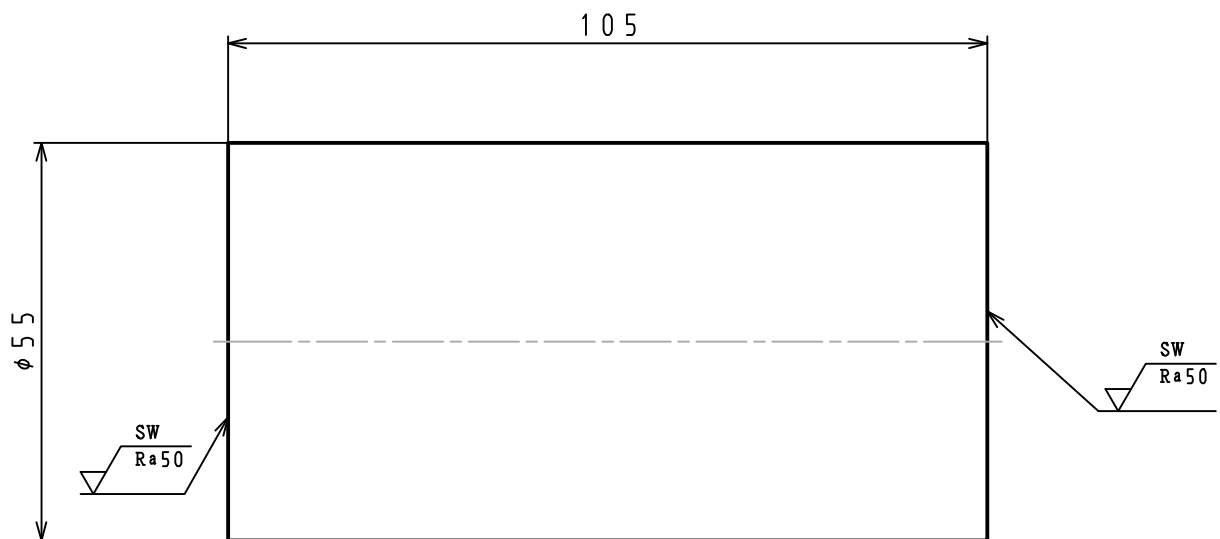
普通公差 JIS B 0405-m (中級)

第16回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技材料図

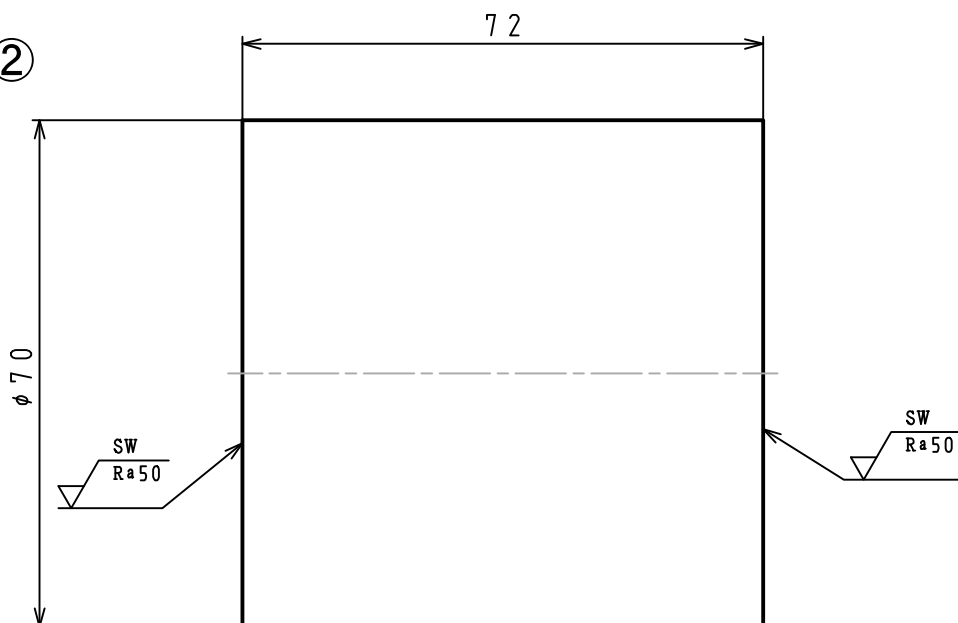
本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

1. 外径は黒皮であること
2. 両端面はノコ切断であること
3. 材質はS45Cであること

①



②



第16回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 試し削り図

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

1. 公差は±1mmとする

※工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい

2. 加工部品の仕上げ面精度については不問とする

3. 各角にはC1程度の面取りをしてもよい

4. 削った部分の軸心位置については不問とする（偏心可）

5. 部品へのセンタ加工は不可とする

